

エーバーファル 8

Überfall

清水らくは

Rakuba Shimizu

秘密

セーラー服の少女は
小箱を隠している
いくつもの秘密が
吹き込まれている
けれども私たちは
気付くことができない
セーラー服の少女と
名付けてしまうから

二年がたち

セーラー服の少女は

スーツの美女になった

小箱の中には

さらに秘密が

やはり誰も気づかない

スーツの美女と呼ばれてしまうから

秘密はどうだろう

何年も閉じ込められたまま

名前も付けられないまま

何も見ることができないまま

待ち続けているのだ

秘密は知られることを

待っている

秘密ではなくなってしまうのに

優しいおばあちゃんは

小箱を持っていない

どこかにしまったまま

それがどこかを忘れてしまった

目に入れても痛くない孫が

偶然見つけそうだ

目に入れても痛くない最後の日

無限の日々

心臓が再生していく夢を見る傷つくほどに深く眠って

妹の面影がまだあるならば姉になつてく私を撫でて

何度でも無限の果てを繰り返し繰り返し見る風車たち

強いか弱いか生き残るとか 言葉にできてしまうこととか

さようなら貴方にとっての始まりと私にとっての無限の日々よ



黄色すぎて眩しくないけど
皆綺麗と言うから
私もきれいと言って
微笑んでみせる
あそこに出ている
小さな芽
なんだろうね
語り掛ける相手はいない

ユーバーファル 8

2018年3月1日発行

発行者 清水らくは

連絡 rakuha@hotmail.com

使用フォント

MS ゴシック

MS P ゴシック

おつとめフォント

Segoe Print

Mistral

うずらフォント